

ドローンは垂直離発着、自動操縦、オール電動の無人航空機と法規に定義されています。

機体のスペースフレームはカーボンパイプの四角錐ユニットの連結構造で超軽量高強度です。

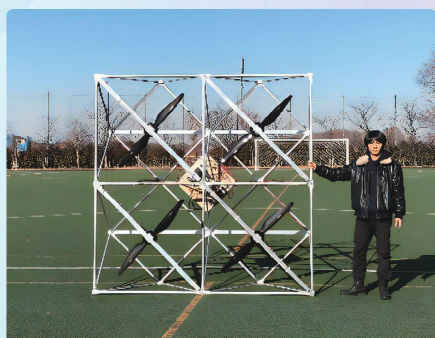
ヒコーロボは滑走路が不要で空地から離発着出来ます。

外周にプロペラガードが有り極めて安全です。

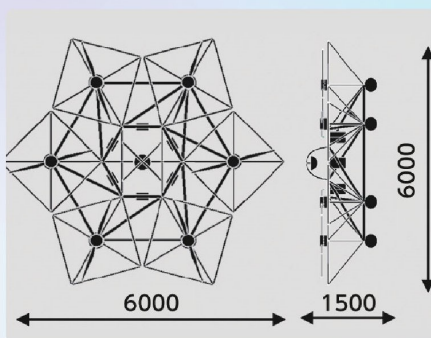
操縦は地上からプロポ送信機で ardupilot と missonplaner のオープンソフトにより自動操縦されます。

機体との通信は wifi で飛行範囲は 5~10km です。航続時間は搭載バッテリー容量によります。

クワッド型



ヘキサ型



オクタ型



機体構造

機体サイズ 3m × 3m

機体重量 100kg

最大離陸重量 400kg

ペイロード 200kg

プロペラ 40 インチ

動力源 リポバッテリー

スペースフレーム 折り畳みユニット カーボンパイプ

機体サイズ 6m × 6m

機体重量 150kg

最大離陸重量 600kg

ペイロード 300kg

プロペラ 62 インチ

動力源 リポバッテリー

機体サイズ 5m × 5m

機体重量 200kg

最大離陸重量 800kg

ペイロード 400kg

プロペラ 62 インチ

動力源 リポバッテリー



- ・ユニットは分離して折り畳み、軽トラなどで山道、荒地を運搬出来ます。
- ・プロペラガードを畳むことで超小型 EV のルーフに固定、公道の走行が可能です。プロペラガードを拡げてそのまま浮揚することも可能です。

エンジンは搭載しないので、攻撃を目的とした長距離飛行はできません。



〒248-0021 鎌倉市坂の下 28-5 メゾンブレイル 101

<https://hikohrobo.com>

techsys@m-i-a.co.jp

夢の超大型 産業ドローン

テクノシステム湘南航空研究所と湘南工科大学とで共同開発したスペースフレームドローン「ヒコーロボ」

- ・「ヒコーロボ」はペイロード 300kg の産業用ドローン！
- ・スペースフレームドローンは超軽量高強度の機体で、建設、運搬、救難など、陸海空で省力化、人手不足解消に活躍が期待されています！

この画像をアプリ「リリア」でスキャンすると動画などが見られます。→ AppStore や Play ストアで「リリア」で検索して、無料ダウンロード！



ヒコーロボ (飛行ロボ)



空飛ぶカメラ

小型 自動 ホビー 空撮 点検 警備

ポジショニング



空飛ぶクルマ

小型 有人 遊覧 自家用 タクシー



ヒコーロボ (空飛ぶロボット)

大型 無人自動 産業ドローン作業 工事 運搬 救助 防衛

運搬ドローン



物運搬 ～600kg(バッテリーによる)

DID 地域外 (レベル3)

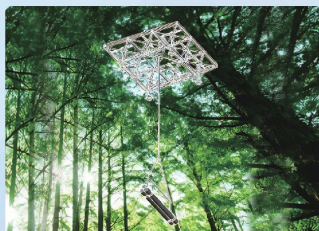
自動航行

飛行高度 ～150m

航続時間 ～60分(バッテリーによる)

運搬物着脱 オートリリース

林業ドローン



木材等搬送

ホバリング 揚重

玉掛けオート

地上コントロール自動航行

最大搬送重量 600kg

(切り出し材 30kg/4m)

建設ドローン



重量物の揚重～200kg

部材運搬現場敷地内

飛行規制外

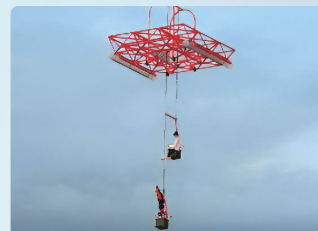
部材取付

オートリリース

地上操作

有線給電 高度～50m

レスキュードローン



最大離陸重量 240kg

ペイロード 120kg

レスキュー 隊員吊り下げ

遭難者抱き抱え

救護地に移送

救援資材空輸